

2018年度入学試験問題

日本史 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入およびマークしてください。解答欄以外への記入およびマークは無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きには使用しないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
7. マーク解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I 次の文章〔A〕および史料〔B〕（原文から漢字や仮名づかい、句読点を加える等適宜修正している）を読み、下記の設問に答えなさい。なお、解答に当たっては、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、適宜、記述解答用紙またはマーク解答用紙を用いなさい。（20点）

〔A〕

日本列島では、3世紀中頃から後半にかけて、瀬戸内海沿岸から近畿地方に古墳がつくられるようになり、この頃大和地方を中心にヤマト政権が成立したと考えられている。その後、ヤマト政権は次第に勢力を増し、5世紀後半から関東地方より九州に及ぶ豪族を包摂した支配体制を形成していった。しかし、6世紀になると政権を構成する地方豪族の反抗や政権を支える大臣や大連の間に対立が生じ、587年には大連であった物部氏が滅ぼされ、政権の中心にあった天皇が殺害される事件もおこった。

こうした中、政権の力を高めようとしたのが6世紀末からはじまった、推古天皇、^②厩戸王や大臣の蘇我馬子らによる政治であった。推古天皇らによる政治は、隋に使者を派遣して中国との対外交渉にも力を注ぎ、7世紀前半までつづけられたが、厩戸王、馬子、推古天皇が相次いで没すると、馬子の地位を継いだ蝦夷やその子の入鹿の専横が目立つようになった。

これに対して、皇極天皇の皇子であった中大兄皇子は天皇を中心とする中央集権体制を成立させようと考え、645年、乙巳の変をおこして蘇我入鹿と蝦夷を倒し、^③軽皇子が即位して 天皇となり、新政権が樹立された。また、翌年には新政権により新たな政治方針も出された。そして、中大兄皇子らは中央集権体制を実現させるために律令の制定をめざす政治を進め、皇子が称制の時代を経て天皇となって没した後は、弟の天武天皇やその皇后であった持統天皇にそうした政治が引き継がれ、文武天皇の時代の701年に律令の編さんが完了して大宝律令が成立した。こうして律令制^⑤による天皇を中心とする中央集権体制が確立し、718年には らが中心となって編さんした養老律令もつくられた。

問1 下線部①の時期に、百済の聖明王が仏像や経論などを日本に伝えた『日本書紀』に記されているが、そこに記されている、仏像や経論などが伝えられた当時の天皇の名称を記しなさい。

問2 下線部②の時代を中心とする7世紀前半の文化を飛鳥文化というが、次の記述a～eについて、飛鳥文化の作品に関する正しい記述を組み合わせたものを、下のア～オから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 北魏様式を伝えている飛鳥寺釈迦如来像は金銅像で、鞍作鳥によってつくられた。
- b 中国南朝様式を伝えている法隆寺夢殿救世観音像は金銅像で、定朝によってつくられた。
- c 中国南朝様式を伝えている広隆寺半跏思惟像は、中宮寺の半跏思惟像と同じく乾漆像である。
- d 薬師寺の吉祥天像は、麻布に描かれた仏教絵画であり、唐の影響を受けている。
- e 法隆寺玉虫厨子には、捨身飼虎図などの仏教の経文から題材を選んだ絵画が描かれている。

- ア a b
- イ a e
- ウ b d
- エ c d
- オ c e

問3 下線部③がおこってから平城京遷都までの時期の文化を白鳳文化というが、この文化の作品の名称として誤っているものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 興福寺仏頭
- イ 薬師寺東院堂聖観音像
- ウ 東大寺法華堂不空罽索観音像
- エ 法隆寺金堂壁画（焼損）
- オ 高松塚古墳壁画

問4 空欄 1 に当てはまる天皇の名称を記しなさい。

問5 下線部④の時期におこった次の出来事 a～e について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下のア～オから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 齊明天皇が筑紫朝倉宮で死去した。
- b 都が近江大津宮に移された。
- c 庚寅年籍がつくられた。
- d 大海人皇子が大友皇子を倒して戦いに勝利した。
- e 真人や朝臣など8階の姓が新たに定められた。

- ア a→b→d→e→c
- イ a→d→b→c→e
- ウ b→a→d→e→c
- エ b→d→a→c→e
- オ c→a→b→d→e

問6 下線部⑤に関する次の記述 a～e について、正しい記述を組み合わせたものを、下のア～オから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a 太政大臣は太政官における最高の官職であったが、常置の職ではなかった。
- b 中務省では詔勅の作成などの政務が行われた。
- c 国府、左・右近衛府、左・右兵衛府を総称して五衛府といった。
- d 位階は正一位から従八位下までの30階に分けられていた。
- e 地方には国・郡・荘の行政区が置かれ、国司・郡司・荘司が任命された。

- ア a b
- イ a e
- ウ b c
- エ c d
- オ d e

問7 空欄 に当てはまる人物の娘は文武天皇の夫人となった。当てはまる名前（姓名を記すこと）を記しなさい。

〔B〕史料

の事

- 一、当寺の相承は、開発領主沙弥寿妙嫡々相伝の次第なり。
- 一、寿妙の末流高方の時、権威を借らむがために、実政卿を以て と号し、年貢四百石を以て割き分ち、高方は庄家領掌進退の預所職となる。
- 一、実政の末流願西微力の間、国衛の乱妨を防がず。この故に願西、 の得分二百石を以て、高陽院内親王に す。（中略）其の後、美福門院の御計として御室に進付せらる。これ則ち本家の始めなり。

問8 史料は『東寺百合文書』に収められた文書に記されている、下線部⑥の人物の開発地に関する記事の一部を示したものである。空欄 に当てはまる荘園の名称を漢字3文字で記しなさい。

問9 空欄 に当てはまる語句として正しいものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 名主
- イ 田堵
- ウ 受領
- エ 院司
- オ 領家

問10 空欄 には、開発地の権利の移動を意味する語句が入る。当てはまる語句を漢字2文字で記しなさい。

II 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。なお、解答に当たっては、マーク解
用紙を用いなさい。(20点)

日本は海洋国家であり、海外からの商品、人、情報は船でもたらされてきた。ヨー
ロッパ人が日本に初めて来たのは、1543年であった。その時、九州南方の島に漂着^①
し、日本に鉄砲がもたらされた。

1600年にはオランダ船が豊後の臼杵湾に漂着し、徳川家康はその乗組員であった
オランダ人を外交・貿易の顧問とした。^②

^③ 豊臣秀吉による2度にわたる朝鮮出兵によって、朝鮮とは国交が断絶していたが、
^④ 対馬藩主の仲立ちもあり、1607年には朝鮮使節が来日した。対馬藩主は、1609年に
朝鮮と結んだ条約にもとづき貿易船を朝鮮に派遣した。

16世紀に朝鮮半島から灰吹法という精錬の技術が伝えられ、石見、生野の鉱山に^⑤
代表される鉱山町が生まれた。^⑥

しかし、幕府は、1616年に中国船以外の外国船の入港を2港に限定し、1624年
にはスペイン船の日本来航を禁止した。^⑦ 1616年、中国では女真族が後金を建国し、
明軍と戦争となった。^⑧

オランダ商館医師として、1690年から1692年に日本に滞在したドイツ人医師は、
『日本誌』を書いたが、その一部が「鎖国論」として抄訳され、^⑨ 「鎖国」という言葉
が使用されるようになった。

1708年には、イタリア人のイエズス会宣教師が屋久島に潜入したが、捕らえられ、
^⑩ 江戸のキリシタン屋敷に監禁された。彼に対する尋問によって得た知識をもとに、新
井白石は『西洋紀聞』などを記した。

問1 下線部①のヨーロッパ人として適切なものを1つ選び、その記号をマークしな
さい。

- ア イギリス人
- イ スペイン人
- ウ ポルトガル人
- エ オランダ人
- オ フランス人
- カ イタリア人

問2 下線部②の名称を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア アロー号
- イ リーフデ号
- ウ フェートン号
- エ モリソン号
- オ ディアナ号
- カ サン＝フェリパ号

問3 下線部③の名前を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア ラクスマン
- イ ヴァリニャーニ
- ウ フランシスコ＝ザビエル
- エ ウィリアム＝アダムス
- オ レザノフ
- カ ヤン＝ヨーステン

問4 下線部④の名称の組み合わせを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 文永の役と慶長の役
- イ 弘安の役と慶長の役
- ウ 文禄の役と弘安の役
- エ 文禄の役と文永の役
- オ 文禄の役と慶長の役
- カ 文永の役と弘安の役

問5 下線部⑤の名称を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 新貢船
- イ 歳遣船
- ウ 奉書船
- エ 唐船
- オ 勢子船
- カ 北前船

問6 下線部⑥の鉱山で16世紀当時主に産出された金属を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 鉄
- イ 銅
- ウ 金
- エ 銀
- オ 錫すず
- カ 水銀

問7 下線部⑦の2港を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 長崎と新潟
- イ 浦賀と長崎
- ウ 長崎と平戸
- エ 平戸と浦賀
- オ 新潟と浦賀
- カ 平戸と新潟

問8 下線部⑧を行った人物の名前を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 順治帝
- イ オゴデイ
- ウ ホンタイジ
- エ 乾隆帝
- オ チンギス＝ハン
- カ ヌルハチ

問9 下線部⑨の名前を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア ケンベル
- イ フルベッキ
- ウ ロエスレル
- エ モッセ
- オ ルイス＝フロイス
- カ オールコック

問10 下線部⑩の名前を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア クルムス
- イ パードレ
- ウ コレジオ
- エ シドッチ
- オ ガスバル＝ヴィレラ
- カ グナイスト

Ⅲ 次の史料〔A〕（原文から漢字や仮名づかい、句読点を加える等適宜修正している）および〔B〕・〔C〕の文章を読み、下記の設問に答えなさい。なお、解答に当たっては、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、適宜、記述解答用紙またはマーク解答用紙を用いなさい。（30点）

〔A〕 下記の史料は、江戸時代に結ばれた条約の一部である。

第三条 下田、 港の外、次にいふ所の場所を左の期限より開くべし。

① 神奈川……西洋紀元千八百五十九年七月四日

長崎……同断

新潟……千八百六十年一月一日

……千八百六十三年一月一日

……神奈川港を開く後六ヶ月にして下田港は鎖すべし。

此箇条の内に載たる各地は亜墨利加人に居留を許すべし。

……双方の国人、品物を売買する事総て障りなく、其拙方等に付ては日本役人これに立会はず。

第四条 総て国地に輸入輸出の品々、別冊の通、日本役所へ運上を納むべし。

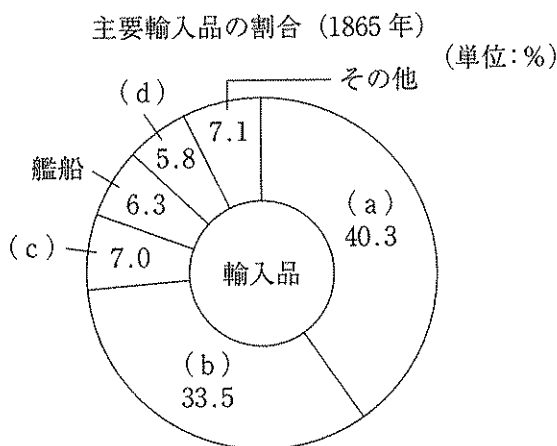
第六条 日本人に対し法を犯せる亜墨利加人は、亜墨利加コンシユル裁断所にて吟味の上、亜墨利加の法度を以て罰すべし。亜墨利加人へ対し法を犯したる日本人は、日本役人ただし 糺の上、日本の法度を以て罰すべし。

問1 下線部①に関連して、下田駐在の初代アメリカ総領事に任命されたハリスの通訳として来日し、1860年に麻布善福寺のアメリカ公使館に帰る途中に暗殺されたオランダ人の名前を、解答欄に記入しなさい。

問2 上記史料の空欄 , に当てはまるもっとも適切な地名を解答欄に記入しなさい。

問3 下線部②について、下図に示された1865年の主要輸入品として空欄a～dに当てはまるもっとも適切な組み合わせを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア a 綿織物—b 武器—c 綿糸—d 毛織物
- イ a 武器—b 毛織物—c 綿糸—d 綿織物
- ウ a 毛織物—b 綿糸—c 綿織物—d 武器
- エ a 綿糸—b 綿織物—c 毛織物—d 武器
- オ a 毛織物—b 綿織物—c 武器—d 綿糸



出所) 石井孝『幕末貿易史の研究』より作成。

[B] 板垣退助が、1874年に後藤象二郎らと民撰議院設立の建白書を提出したことを契機として、自由民権運動が急速に高まった。同年、板垣は故郷の土佐で片岡健吉らの同志を集めて立志社を結成し、その翌年に立志社を中心に民権派の全国組織をめざして大阪に愛国社^③を設立した。民権運動家たちは、日本全国を回って演説会を行ったり、新聞や雑誌で活発に政府を批判したりした。これに対し、政府は同年6月に、政府を攻撃する新聞・雑誌の弾圧を目的とする讒謗律や 3 などを制定して厳しく取り締まった。

しかし、一時下火になったものの、自由民権運動は、士族だけでなく、次第に地主や都市の商工業者、府県会議員などの間にも広がっていった。1880年3月には国会期成同盟が結成され、翌1881年10月には板垣退助を総理(党首)とする自由党が結

成されたが、政府は自由民権派による国会開設運動の高揚に対処するため、1880年4月に政社の活動を制限する を定めた。一方、政府内では、国会の早期開設を主張する大隈重信らと、十分な時間をかけて国会を設立すべきだと主張する伊藤博文らとが対立していた。政府は、たまたま同時期におこった開拓使官有物払下げ事件^④で、世論が反発し、すぐに国会を開くべきだと政府を攻撃したことを利用した。すなわち、払下げの中止を決める一方で、この民権派の動きと大隈重信が関係ありとみて罷免し、政府から追放したのである。そのうえで欽定憲法制定の基本方針を決定し、国会開設の勅諭を出し、10年後に国会を開くことを約束した。^⑤

⑥

問4 下線部③について、立志社に入り、自由党の理論家・活動家として「東洋大日本国憲按」で、広範な人権保障、権限の強い一院制議会、抵抗権・革命権などを盛り込んだ急進的な私擬憲法を作成した高知出身の自由民権運動家の名前（姓名を記すこと）を解答欄に記入しなさい。

問5 空欄 , に当てはまるもっとも適切な語句を解答欄に記入しなさい。

問6 下線部④について、この事件で開拓長官を辞任した人物の名前（姓名を記すこと）を解答欄に記入しなさい。

問7 下線部⑤について、民間でも盛んに憲法私案がつくられたが、現在の東京都あきる野市で活動していた学芸講談会のグループによる私擬憲法で、「日本帝国憲法」とも呼ばれ、国民の権利の保障に力点を置いたものの名称としてもっとも適切なものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 私擬憲法案
- イ 嚶鳴社憲法草案
- ウ 私擬憲法意見
- エ 五日市憲法草案
- オ 日本憲法見込案

問8 下線部⑥に関連して、国会開設の時期が決まると、いくつもの政党が結成された。その中で、1882年に結成された政府系政党の党名としてもっとも適切なものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア 立憲改進黨
- イ 立憲帝政黨
- ウ 立憲自由黨
- エ 立憲政友會
- オ 立憲國民黨

〔C〕 1876年に、殖産興業を推進するうえで西洋美術教育の必要を認め、が工部省工学寮内に併設され、外国人教師に西洋美術を教えさせるなど、美術の面でも政府がみずから先頭に立って近代化を推し進める面が強かった。しかし、その後、フェノロサや岡倉天心の影響のもとに、伝統美術育成の態度に転じ、1887年には東京美術学校を設立した。西洋画は、一時衰退したものの、日本初の西洋美術団体である明治美術会の結成などによって次第に盛んになった。彫刻の分野でも、伝統的な木彫と、西洋流の彫塑が対立・競合しながら発達した。

問9 空欄 に当てはまるもっとも適切な語句を解答欄に記入しなさい。

問10 下線部⑦に関連して、天心、フェノロサに認められたが、予定されていた東京美術学校教授就任前に死去した日本画家で、代表作に「悲母観音」が挙げられる人物を1人選び、その記号をマークしなさい。

- ア 狩野山楽
- イ 狩野正信
- ウ 狩野探幽
- エ 狩野芳崖
- オ 狩野元信

問11 下線部⑧に関連して、フェノロサに認められ、東京美術学校創設とともに同校教授に就任し、代表作に「白雲紅樹」「竜虎図」が挙げられる日本画家の名前（姓名を記すこと）を解答欄に記入しなさい。

問12 下線部⑨に関連して、明治美術会会員であったが、やがて離脱して白馬会を創設したメンバーの1人で、代表作として「読書」「湖畔」が挙げられる西洋画家の名前（姓名を記すこと）を解答欄に記入しなさい。

問13 下線部⑩に関連して、1901年に洋画研究のためにアメリカ、フランスに渡り、ロダンの「考える人」に感銘して彫刻に転じ、代表作に「坑夫」「女」が挙げられる彫刻家の名前（姓名を記すこと）を解答欄に記入しなさい。

Ⅳ 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。なお、解答に当たっては、漢字を用いるべきところは正確な漢字で記入し、適宜、記述解答用紙またはマーク解答用紙を用いなさい。(30点)

第二次世界大戦後の資本主義世界経済は、ドルを基軸通貨とする固定為替相場制と自由貿易体制をもとに、発展が目指された。この背景には、戦前において、列強諸国がブロック経済圏を形成し、この対立が世界大戦へつながったことへの反省がある。

たとえば、イギリスは、本国と植民地で排他的な経済圏を形成し、輸入の割当や高率の関税による保護貿易政策をとるなどした。これに対して、日本では金輸出再禁止^①を実施して金本位制から管理通貨制度へと移行し、その後の低為替政策によって輸出を拡大していった。そして、日本の領土や、満州および中国における占領地などでは、金や外貨を使わずに決済が可能な排他的な経済圏、すなわち ブロックが形成されていった。

戦後、日本は、1955年に に加盟し、その下で1963年には、国際収支上の理由から輸入の制限ができない国へと移行した。他方、1952年に加盟した国際通貨基金では、1964年には、その 条国、すなわち貿易支払や資金移動に制限を課してはならない国へと移行した。さらに、同じ1964年には、 に加盟したことで、資本の自由化が義務付けられることとなった。

こうした自由貿易体制下での固定相場制は、輸出の条件を整え、また比較的安価な資源の輸入を支え、日本の貿易を大いに発展させた。ところが、その後、世界情勢の^②変化などを背景に、固定相場制は変動相場制へと移行していった。為替相場の変動^④には、日本国内のみならず、諸外国との関係や、とりわけアメリカの対外政策や経済の状況が大きく関わっている。

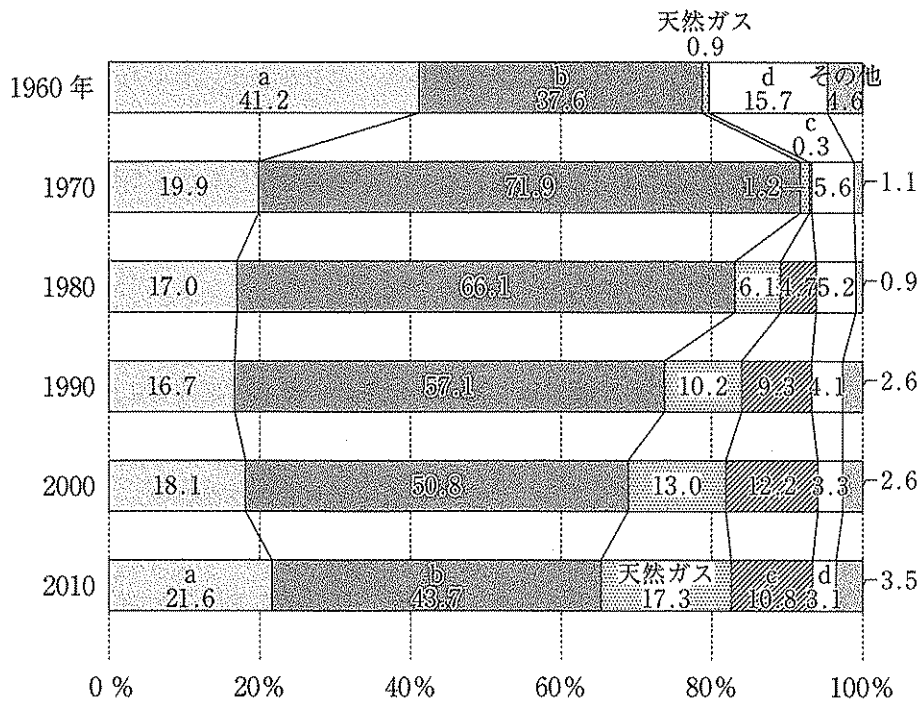
問1 空欄 ～ に当てはまるもっとも適切な語句、数字を解答欄に記入しなさい。ただし は漢字1文字で記入すること。

問2 下線部①を日本で実施した際の大蔵大臣は誰か。その名前（姓名を記すこと）を解答欄に記入しなさい。

問3 下線部②に関連して、図1は、日本のエネルギー供給割合の推移(%)を表したものである。図中のaに当てはまるエネルギーを1つ選び、その記号をマークしなさい。

ア 石油 イ 石炭 ウ 水力 エ 原子力 オ 地熱

図1
エネルギー供給割合の推移



出所) 矢野恒太記念会編『日本国勢図会』1990年版, 135ページ, 2013/14年版, 113ページより作成。

問4 図1に関する記述として正しいものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

ア 安価なbの輸入により、1960年代から1970年代にかけて、aからbへのエネルギー転換が進んだ。

イ 1970年代にbの価格が上昇したことをきっかけに、次第にその比重が低下するとともに、省エネが進められていった。

ウ エネルギー革命におけるbの比重の低下は、それを「斜陽産業」にするとともに、三池争議などの激しい労使闘争を呼び起こした。

エ 1970年代から、それまで拡大基調にあったbが縮小に転じるとともに、天然ガスやcの比重が高まった。

オ 東日本大震災では、aの事故によってその安全性に対する信頼がゆらぎ、再生可能エネルギーの開発・推進が模索されている。

問5 下線部③に関連して、図2は、戦後のある30年間にわたる円の対米ドル相場（1ドル当たり円）の推移を示したものである。図2の期間Aに起きた出来事を年代順に並べたとき、3番目にくるのはどれか。その記号をマークしなさい。

ア スミソニアン体制

イ 金・ドル交換停止

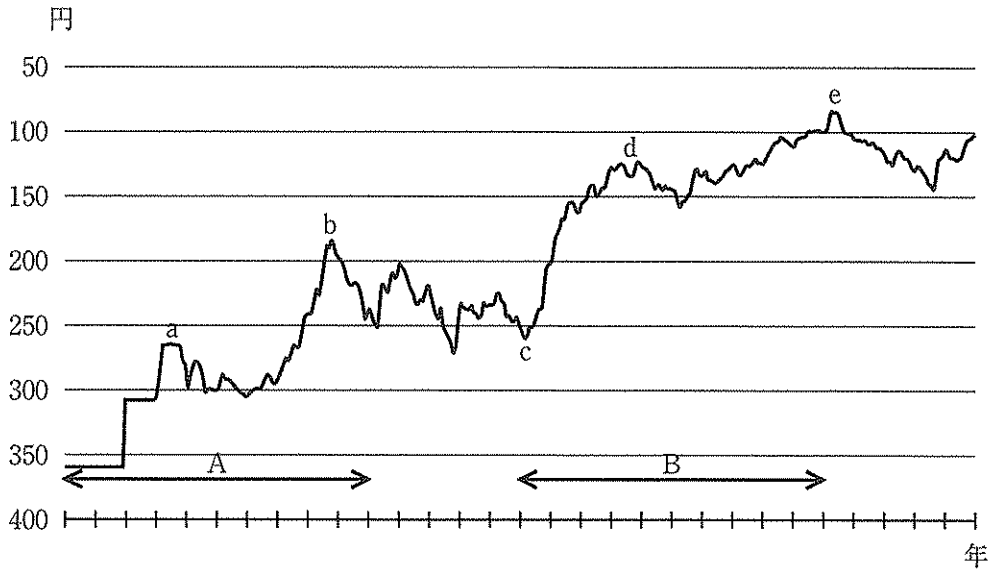
ウ 1ドル=308円の固定相場制から変動相場制への移行

エ 戦後初の日本のマイナス成長

オ 日中平和友好条約調印

図 2

円の対米ドル相場（30年間の推移）



注) 変動相場制に移行した年からは各月の平均値。それ以前は固定相場の基準となる相場。

出所) 日本銀行資料より作成。

問 6 図 2 の期間 A に関する記述として正しいものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

- ア 期間 A が始まる以前から、ベトナム戦争に伴う軍事支出の膨張や西側諸国への莫大な援助などのために、アメリカの国際収支は著しく悪化していた。
- イ 期間 A において、アメリカのニクソン大統領は、信頼を失ったドルの価値を上昇させるために、日本や西ドイツなどの国際収支黒字国に対して、円やマルクの価値の切り下げを要求した。
- ウ 期間 A において、アメリカのニクソン大統領は、膨大な軍事支出を伴うベトナム戦争を終わらせるために、自ら中華民国を訪問して、両国間で米中共同声明を出した。
- エ 期間 A が始まる以前から、日本や西ドイツによる対米輸出の急増があり、これがアメリカの国際収支を悪化させていた。

オ 期間Aにおける変動相場制への移行によって、IMF体制は根底から揺らぐこととなったが、日本が1ドル=360円の単一為替レートを設定したのはIMFに加盟した1952年からである。

問7 下線部④に大きく影響したものとしてプラザ合意がある。プラザ合意の年としてもっとも適切なものを図2のa～eから1つ選び、その記号をマークしなさい。

問8 プラザ合意に加わった国を1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア カナダ イ イタリア ウ ソ連
エ 中華人民共和国 オ フランス

問9 プラザ合意についての記述としてもっとも適切なものを1つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア アメリカの貿易赤字、日本の貿易黒字に対応するため、ドル安の是正が合意された。
イ アメリカの貿易赤字、日本の貿易黒字に対応するため、ドル高の是正が合意された。
ウ アメリカと日本の「双子の赤字」に対応するため、ドル高の是正が合意された。
エ アメリカと日本の「双子の赤字」に対応するため、ドル安の是正が合意された。
オ アメリカの貿易黒字、日本の貿易赤字に対応するため、ドル高の是正が合意された。

問10 図2の期間Bの出来事についての記述として正しいものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

- ア 期間Bの前半は、超低金利政策によって資産価格が上昇した。
イ 円高も背景となって、期間Bの10年間、平成不況が続いた。

- ウ 期間Bには、地価の暴騰や資源価格の上昇が重なって、狂乱物価と呼ばれるインフレが生じた。
- エ 期間Bの中頃には日経平均株価が史上最高値を記録したが、その後、大きく下落した。
- オ 期間Bの後半は、地価や株価が大きく下落した。

問11 図2が示す30年間に含まれる内閣はどれか。その記述として正しいものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

- ア この内閣が成立したことで、55年体制が終了した。
- イ この内閣は、55年体制以降、初の民主党代表を首相とする内閣である。
- ウ この内閣は、片山哲内閣以来、初の社会党委員長を首相とする内閣である。
- エ この内閣の時期に、郵政民営化法が成立した。
- オ この内閣の時期に、国鉄が民営化された。

問12 図2に関する記述として正しいものを過不足なく選び、その記号をマークしなさい。

- ア 図2の30年間、アメリカのドルは日本の円に対して価値を高める傾向にあった。そのため、日本は輸出による経済発展を追求することができた。
- イ 図2の30年間、円高が進む傾向にあった。これが1つの背景となって、欧米やアジアに生産拠点を移す日本企業が増加し、生産の空洞化が進んだ。
- ウ 図2の30年間、円安が進む傾向にあった。この円安が日本の貿易黒字を拡大させたが、アメリカは自動車の輸出自主規制や農産物の輸入自由化を迫った。
- エ 図2のeの時点では、円の対米ドル相場は、図2の30年間では最安値を記録した。これが1つの背景となって、日米貿易摩擦が一層深刻化した。
- オ 図2のeの時点では、円の対米ドル相場は、図2の30年間では最高値を記録した。このことは、日本の自動車や電子・家電などの輸出競争力を低下させた。